

科目名	パソコン実習								年度	2024	
英語科目名	PC Training								学期	前期	
学科・学年	電子・電気科	電子工学コース	1 年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	前田 篤志				教員の実務経験		あり	実務経験の職種		研究開発 / MOI	
【科目の目的】											
PCを使う目的を理解することによって、アプリケーションに依存しないPCの使い方を習得する。											
【科目の概要】											
現代の情報化社会に生きる我々にとって、いまやコンピュータは必須の道具となっている。そのコンピュータを使いこなす能力は、我々現代人に求められる基本的なスキルである。また、この現代社会はネットワーク社会とも呼ばれ、コンピュータは単に個人が文書作成や数値計算をするための道具ではなく、ネットワークを介して人間同士がコミュニケーションをおこなうための重要な道具ともなっている。このような状況をふまえ、本演習ではWord、Excel、PowerPoint等について、その操作方法や基本的な機能を学ぶと同時に、学内LAN やインターネットを利用する過程で、Web知識を習得するためにHTML言語を理解することを目的とする。											
【到達目標】											
「使用教材」の「Word&Excel2016」の各章にある「実習」レベルの応用課題ができることによって、社会人としてのパソコンスキルを習得することを目標とする。また、タイピングや基本的なPCスキルを習得後、VSCを理解することによって、自在に操作でき、自分が考えたWebページを作成することが出来る。											
HTMLやCSSについての基本的な理解が出来ること。											
【授業の注意点】											
授業は、オリエンテーション時における講義、および、実習中の実技で構成されている。実技指導は、実施競技のインストラクターが中心となり行うので、専門的で高度な技術修得が期待できる。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力						
到達目標 A	毎回、提出物を期限厳守で提出し、更に考察、検討などオリジナリティがある	毎回、提出物を期限厳守で提出している	単なる提出	指定された項目がレポート内に記載されていない	レポートが未提出						
到達目標 B	オリジナルの図表が掲載されている	図表の番号に統一性がある	必要最低限の図表が掲載されている	図表にヌケモレがある	図表が記載されていない						
到達目標 C	プレゼンテーションにWitがある	プレゼンテーションにストーリー性がある	プレゼンテーションに論理がある	プレゼンテーションの内容が理解できない	プレゼンテーションができていない						
到達目標 D	出典/参考文献を受けて、独自の見解が記載されている	参考文献を引用している	出典の記載がある	出典の記載がない	盗作/窃用である						
到達目標 E	第三者への配慮が成された字体/文体で書かれている	丁寧に書かれている	よめる字で書かれている	字が汚い	字が読めない						
【教科書】											
30時間でマスターWord & Excel 2016 (実教出版) *入学時に購入 スラスラわかるHTML&CSSのきほん (SBクリエイティブ) *入学時に購入											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】											
課題	70%	課題を総合的に評価する。									
成果発表	20%	Webサイトの作成について、どのようなコンセプトで作成したか発表する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		パソコン実習				年度	2024
英語表記						学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	実習を通じて、授業との横断的つながりを認識させる。	1	再実験と再履修	再実験、再履修になる条件を理解させる		
			2	実習と実験	実習と実験の違いについて理解させる		
			3	提出物	レポート提出について理解させる		
2	レポートの書き方	提出の期限厳守、第三者への報告をする訓練としてレポートの書き方を指導する	1	提出期限	提出期限について理解している		
			2	提出書式	提出書式について理解している		
			3	書き方	報告書とレポートに違いについて理解している		
3	PC改造1/3	HDDをSDDに置き換える	1	HDD	HDDについて予習が成されているため理解が進む		
			2	SDD	SDDについて予習が成されているため理解が進む		
			3	作業手順	HDDをSDDに置き換える作業手順をフローチャートで描ける		
4	PC改造2/3	Linuxのインストール	1	UNIX	UNIXについて予習が成されているため理解が進む		
			2	Linux	Linuxについて予習が成されているため理解が進む		
			3	インストール手順	作業手順をフローチャートで描ける		
5	PC改造3/3	メモリを増設する	1	メモリ	メモリの役目について理解している		
			2	RAMとROM	RAMとROMの違いを理解している		
			3	増設手順	作業手順をフローチャートで描ける		
6	レポート作成	レポートを作成し提出する	1	提出期限	提出期限が守られている		
			2	提出書式	定められた書式で書かれている		
			3	MECE	レポートに抜け漏れがないかを確認している		
7	Office1/3	表計算1	1	使い方	表計算の基本的な使い方が理解できている		
			2	フォーマット	TPOによる文書フォーマットが理解できている		
			3	マクロ	マクロの使い方を理解している		
8	Office 2/3	表計算2	1	見積もり	見積もりとは何かを理解している		
			2	インコタームス	インコタームスについて理解している		
			3	変動為替	為替レートについて理解している		
9	Office 3/3	スライド	1	ストーリー	スライドを作ることに専念せずストーリーを構築している		
			2	字の大きさ	字の大きさ/フォントが統一されている		
			3	色使い	B/Wで強調すべき箇所がわかる		
10	成果発表	プレゼンテーション形式	1	論理性	論理構成が成されている		
			2	明確な主張	論理が定まっていることによって主張したいことが明確である		
			3	わかりやすい説明	プレゼンテーションをきちんと準備している		
11	Webサイト構築1/4	環境構築 (Nginx・Open Office)	1	Nginx	Nginxについて予習がされているため理解が進む		
			2	Ubuntu	Ubuntuについて予習がされているため理解が進む		
			3	UNIX	UNIXコマンド/ディレクトリが理解できる		
12	Webサイト構築2/4	Webサイト構想設計	1	作りたいWebサイトのテーマ	作りたい/興味のあるテーマに関する予習が成されているため理解が進む		
			2	URLスキーム	URLスキームに関して理解が進む		
			3	URLパラメータ	URLパラメータに関して理解が進む		
13	Webサイト構築3/4	Webサイト構想設計	1	HTML	HTMLについて予習が成されているため理解が進む		
			2	CSS	CSSについて予習が成されているため理解が進む		
			3	JavaScript	JavaScriptについて予習が成されているため理解が進む		
14	Webサイト構築4/4	成果発表	1	論理性	発表にストーリーがあるか		
			2	明確な主張	明確な主張があるか/ユニーク性があるか		
			3	明瞭な発表	発表は明瞭か/わかりやすい説明か		
15	レポート仕上げ	レポート完成/提出	1	環境構築	環境構築について明確に記述されている		
			2	Webサイト構想	Webサイト構想がシンプルに設計されている		
			3	発表	成果発表を省みている		
評価方法：1.レポート提出、2.パフォーマンス評価、3.その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							